

介護施設等整備意向アンケート調査 (調査結果)

令和8年2月
米子市福祉保健部長寿社会課

調査概要

1 調査目的

本市における事業所整備方針の検討のため

2 調査対象

鳥取県米子市内介護施設等を運営する法人

3 調査期間

令和7年9月10日（水）から令和7年10月17日（金）

4 調査方法

とっとり電子申請サービスまたは郵送による回答

5 回答数

63法人 / 109法人（回答率**57.7%**）

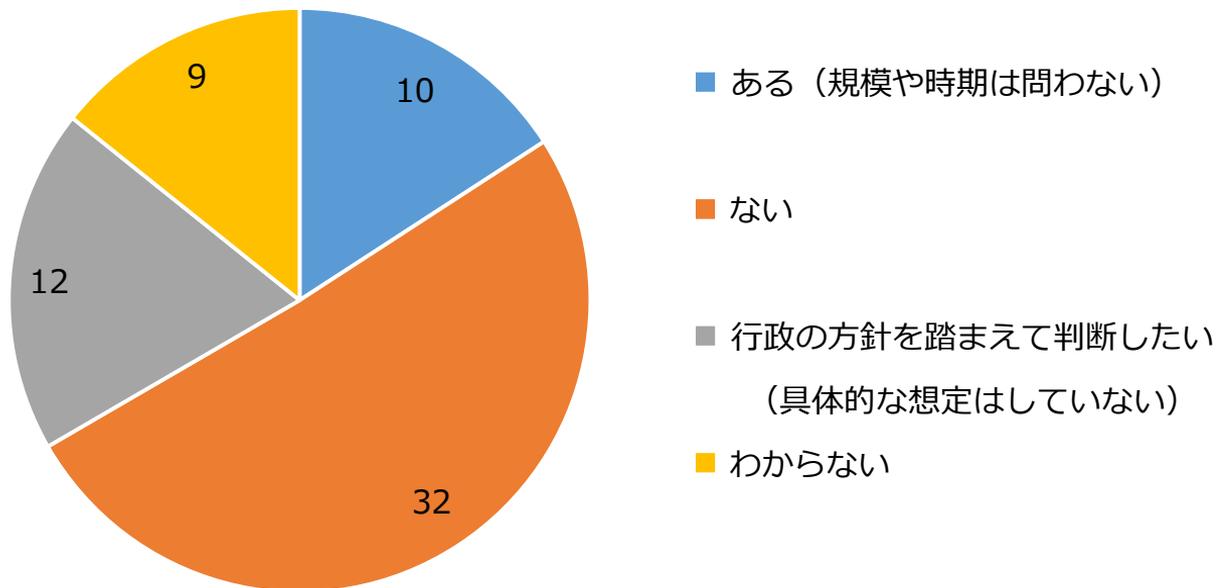
6 設問数

全**17問** ※回答内容によって変動あり

問 1 今後米子市内に介護保険施設等を新たに整備する意向

対象：全法人

(方式：単一選択方式 (有効回答数 = 63, 無回答 = 0))



問 2 新規整備したいと考えている施設の種別等

(方式：複数項目選択方式 (有効回答数 = 11, 無回答 = 0))

対象：問1-①選択法人

11法人 / 63法人

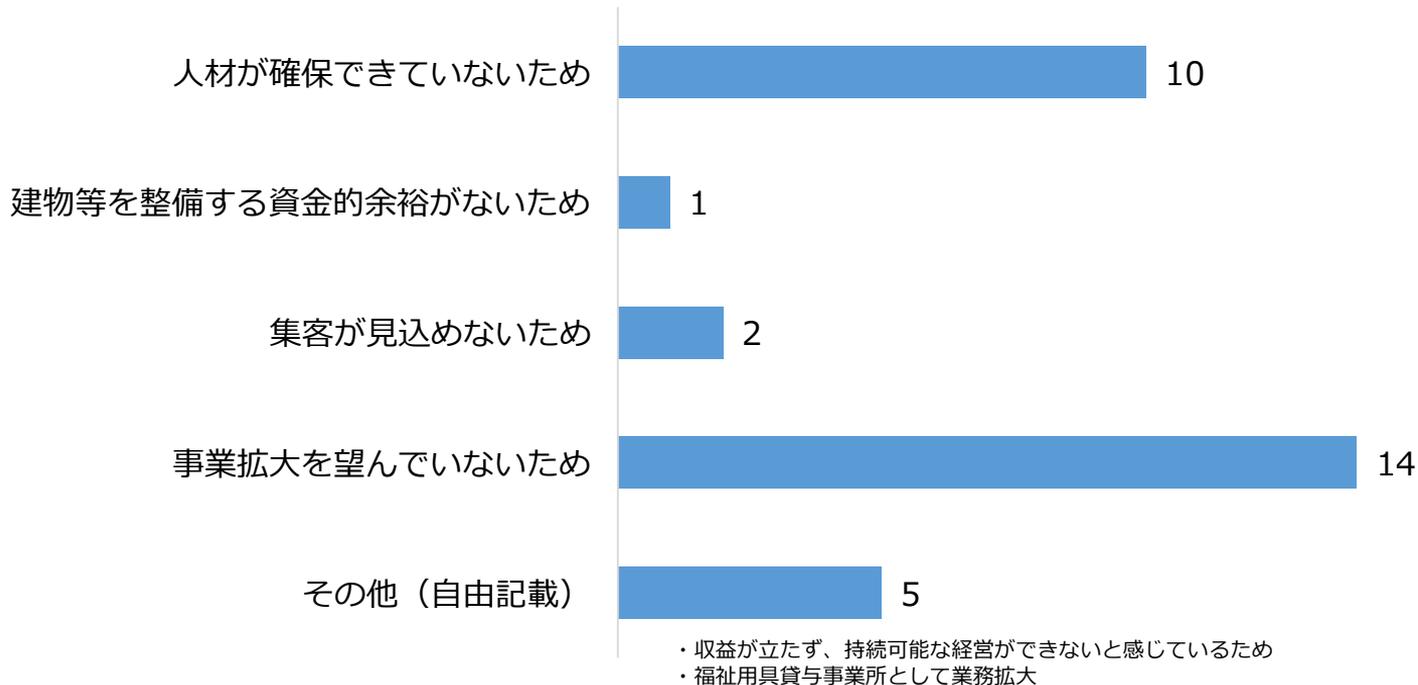
通番	サービス種類	新規・増床	定員数	時期
1	訪問介護	増床 (定員増)	10	令和12年度以降
2	通所介護	増床 (定員増)	35	令和8年度中
3	地域密着型通所介護	新規	18	令和9～11年度中
4	地域密着型通所介護	増床 (定員増)	18	令和8年度中
5	小規模多機能型居宅介護	新規	29	令和8年度中
6	看護小規模多機能型居宅介護	新規	29	令和9～11年度中
7	看護小規模多機能型居宅介護	新規	6	令和12年度以降
8	看護小規模多機能型居宅介護	新規	29	令和12年度以降
9	認知症対応型共同生活介護 (GH)	増床	9	令和9～11年度中
10	認知症対応型共同生活介護 (GH)	増床	9	令和12年度以降
11	介護医療院	新規	29	令和12年度以降

問3 整備する意向がない理由

(方式：単一選択方式 (有効回答数 = 32, 無回答 = 0))

対象：問1-②選択法人

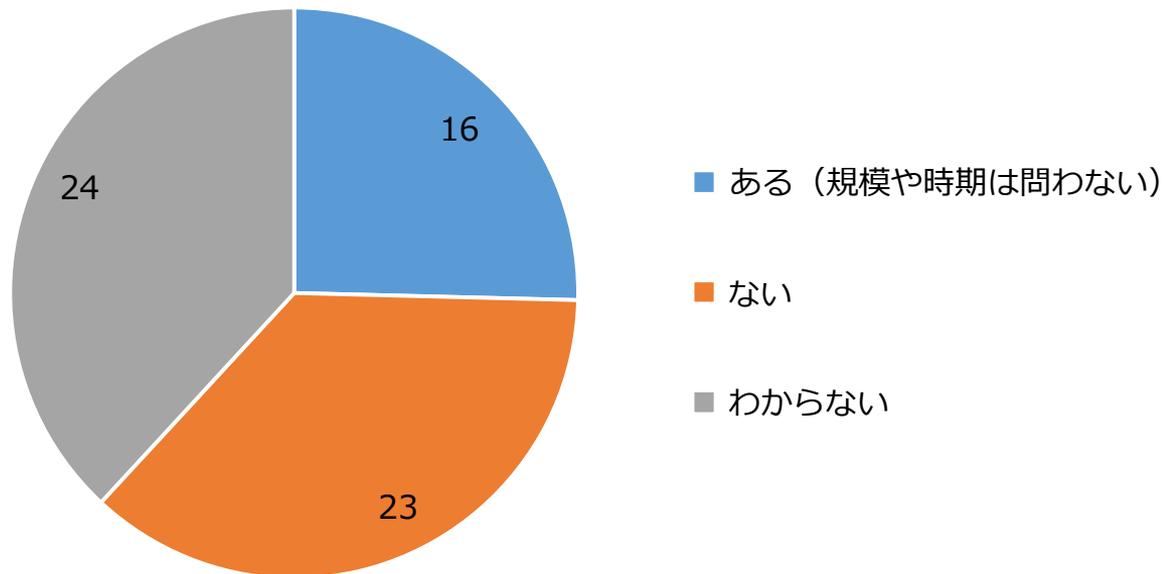
32法人 / 63法人



問 4 今後米子市内の介護保険施設等の改修工事をする意向

対象：全法人

(方式：単一選択方式 (有効回答数 = 63, 無回答 = 0))



問5 改修工事を考えている施設の種類等

(方式：複数項目選択方式 (有効回答数 = 16, 無回答 = 0))

対象：問4-①選択法人

16法人 / 63法人

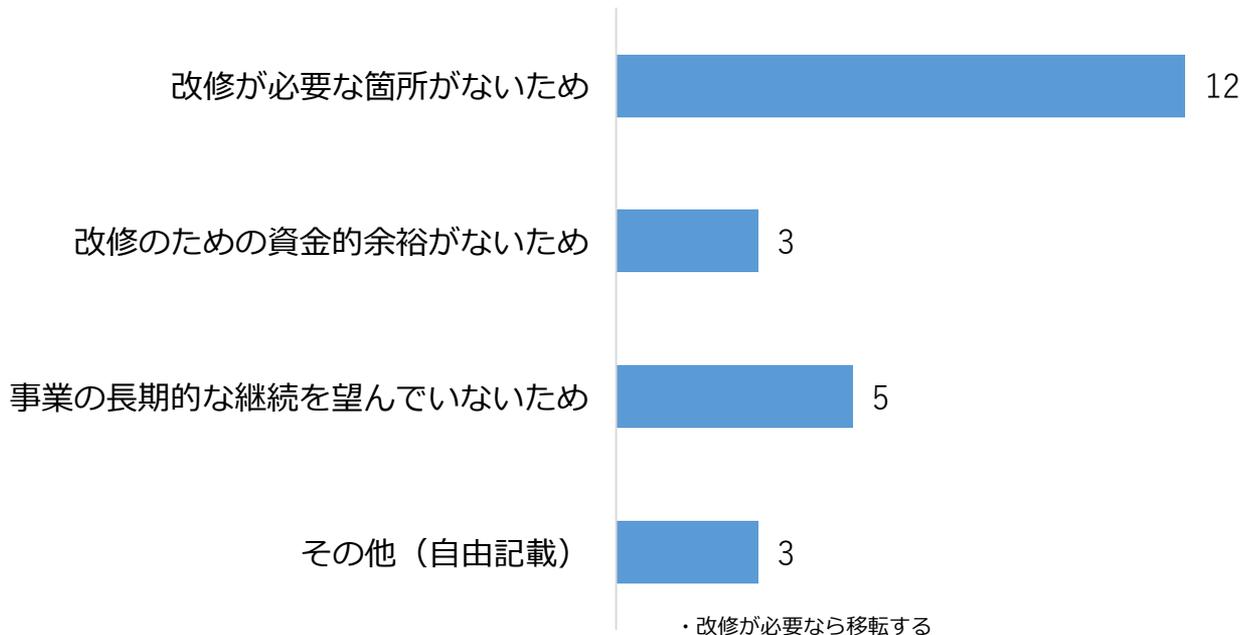
通番	サービス種類 (グループごと)	回答数	内容
1	介護保険3施設 (特養・老健・医療院)	4	大規模改修 外壁修繕
2	介護付き有料老人ホーム (特定施設)	2	浴槽修繕 小型の修繕工事
3	認知症対応型共同生活介護 (GH)	2	小型の修繕工事
4	居宅サービス (小多機)	2	小型の修繕工事 移転に伴う大型工事
5	居宅サービス (訪問系)	2	建替工事 小型の修繕工事
6	居宅サービス (通所系)	4	大規模改修 小型の修繕工事

問6 改修工事の意向がない理由

(方式：単一選択方式 (有効回答数 = 23, 無回答 = 0))

対象：問4-②選択法人

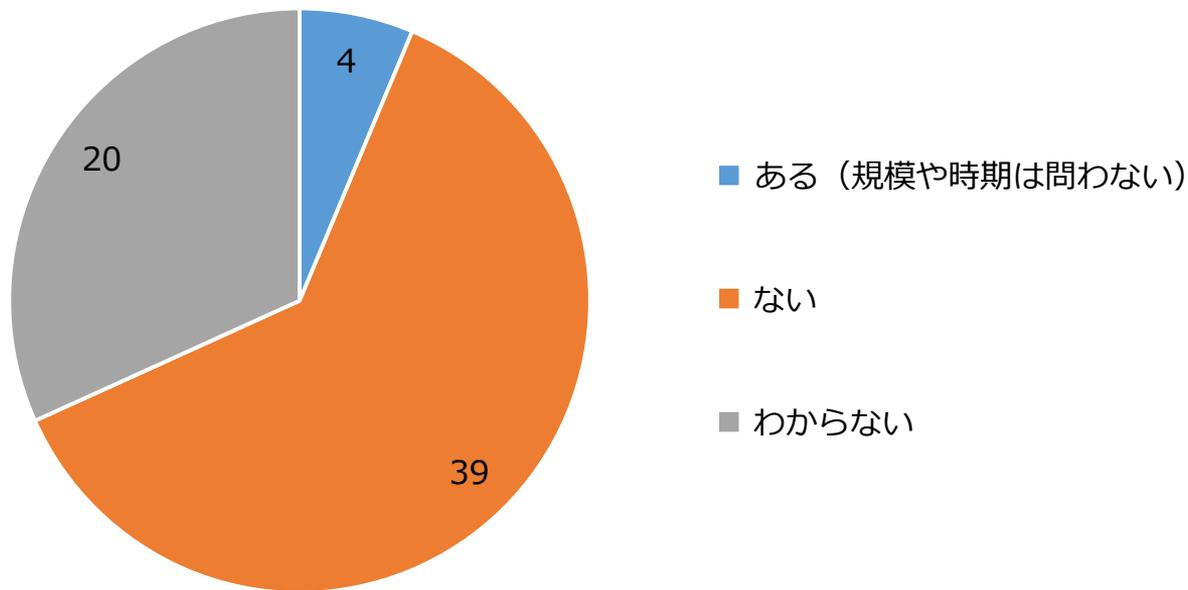
23法人 / 63法人



問7 今後米子市内の介護保険施設等を休止・縮小する考え

対象：全法人

(方式：単一選択方式 (有効回答数 = 63, 無回答 = 0))



問 8 休止・縮小を考えている施設の種類等

(方式：複数項目選択方式 (有効回答数 = 4, 無回答 = 0))

対象：問7-①選択法人

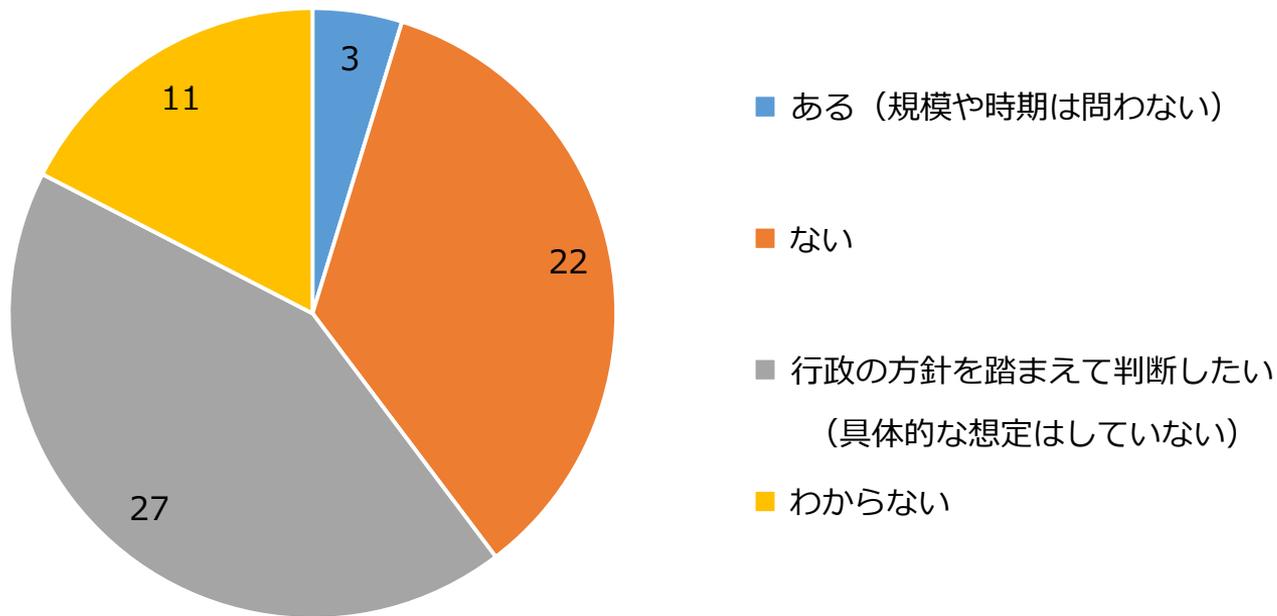
4法人 / 63法人

通番	サービス種類	理由	時期
1	訪問入浴	経営判断	令和12年度以降
2	訪問看護	人員不足	令和12年度以降
3	通所介護	移転集約	令和9～11年度中
4	地域密着型通所介護	人員不足	令和12年度以降

問9 新しい複合型サービスを整備する意向

(方式：単一選択方式 (有効回答数 = 63, 無回答 = 0))

対象：全法人



問10 新しい複合型サービスを整備する施設の種類等

(方式：複数項目選択方式（有効回答数 = 3, 無回答 = 0）)

対象：問9-①選択法人

3法人 / 63法人

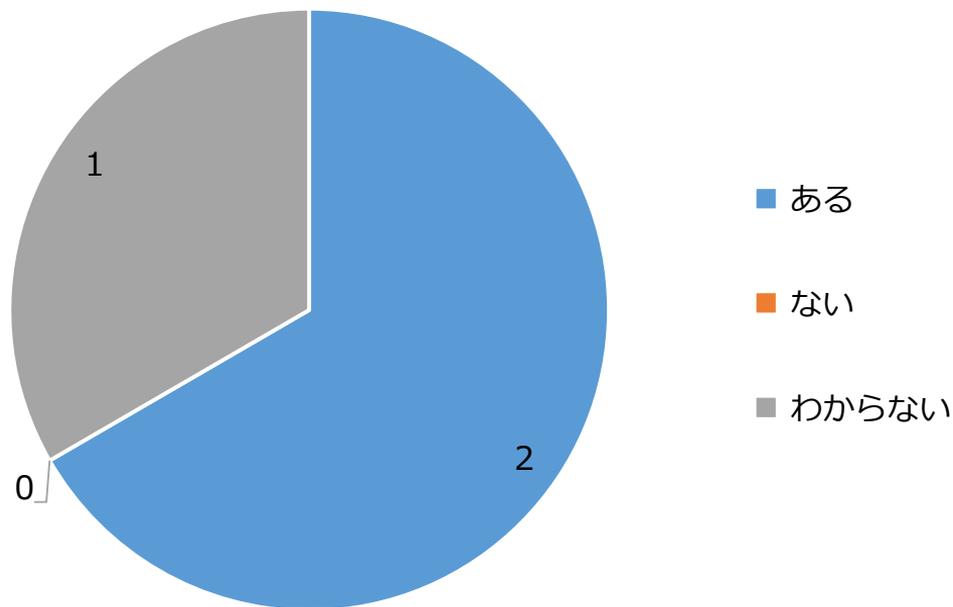
通番	定員数	地区	時期
1	18	淀江	令和12年度以降
2	18	福米	令和10～11年度中
3	18	弓ヶ浜	令和9年度

問11 新しい複合型サービスの整備による既存事業所への影響

(方式：単一選択方式 (有効回答数 = 2, 無回答 = 0))

対象：問9-①選択法人

2法人 / 63法人



問12 影響がある施設の種類等

(方式：複数項目選択方式 (有効回答数 = 2, 無回答 = 0))

対象：問11-①選択法人

2法人 / 63法人

通番	サービス種類	地区	内容
1	訪問介護	弓ヶ浜	新サービスへ転換
2	小規模多機能型居宅介護	淀江	新サービスへ転換

問13 新しい複合型サービスへの自由意見

(方式：自由記述方式 (有効回答数 = 18, 無回答 = 45) ※一部抜粋)

対象：全法人

▶ 課題・懸念 ※最も多い

- ・人材の確保が難しく、安定した運営が可能か不安。
- ・現場の負担増や既存サービスとの重複、運用コストなど制度設計上の課題がある。

▶ 小規模多機能型居宅介護との違い

- ・小規模多機能型との違いが分かりにくく、利用者への説明が難しい。
- ・運用ルール (定額制・専属ケアマネ・人員配置など) によって使い勝手が大きく変わる。

▶ 創設への期待

- ・訪問介護と通所介護の組み合わせで、個別ニーズ対応や在宅支援の強化が期待される。
- ・利用者・家族の負担軽減、質の高いケアの継続につながる可能性。
- ・既存デイ・訪問介護事業所との統合・効率化には一定の期待がある。

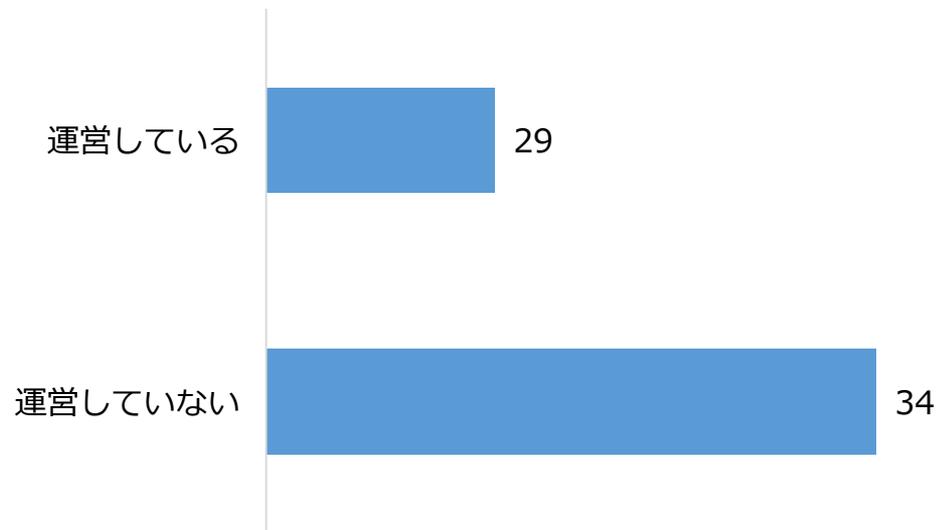
▶ 報酬・制度への要望

- ・在宅支援を強化するには、訪問介護報酬の引き上げが不可欠。
- ・新制度創設よりも、報酬・加算・人員基準緩和を重視すべき。

問14 地域密着型サービス事業所の運営

(方式：単一選択方式 (有効回答数 = 63, 無回答 = 0))

対象：全法人



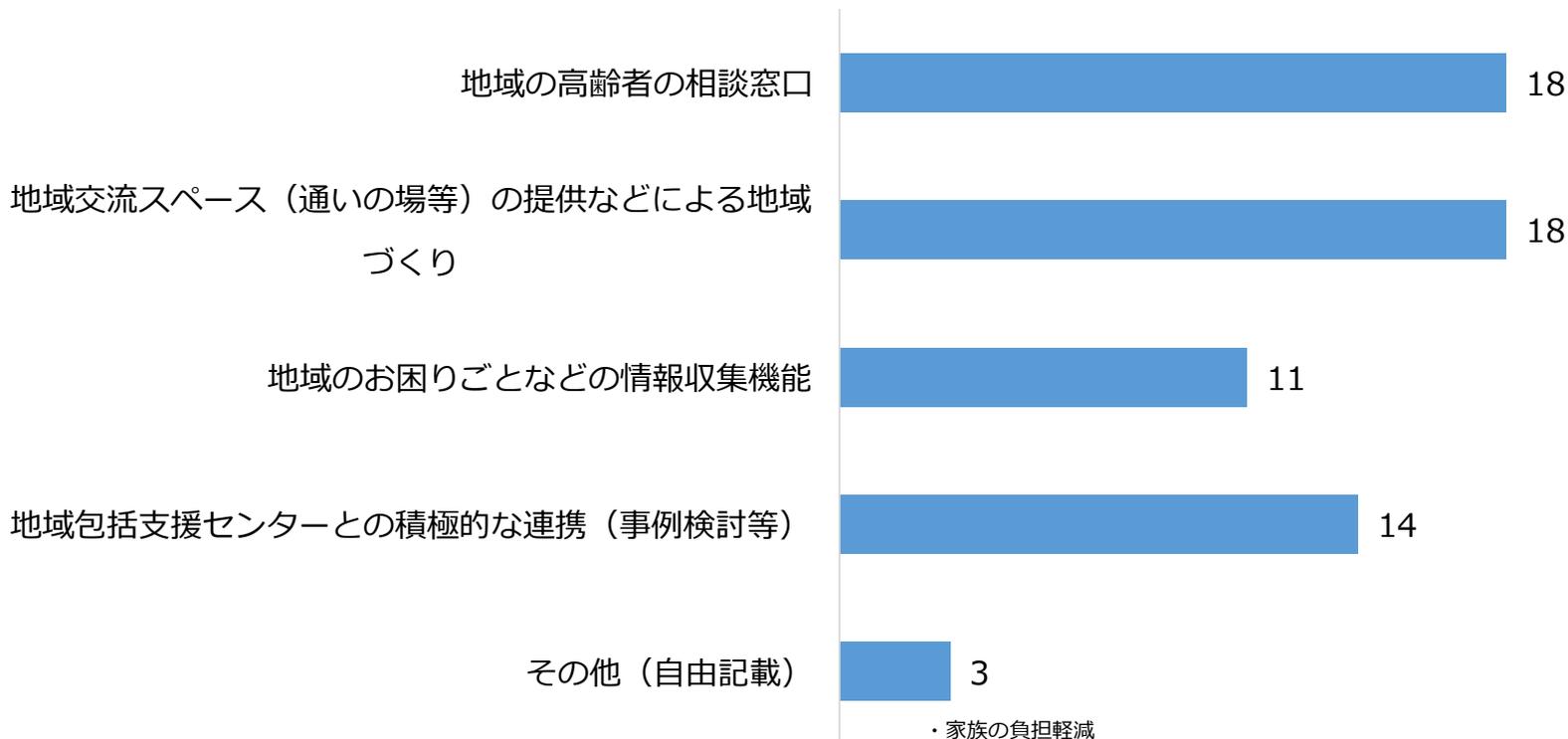
地域密着型サービスについて

問15 密着事業所が「地域に求められている役割」

(方式：複数選択方式 (有効回答数 = 29, 無回答 = 0))

対象：問14-①選択法人

29法人 / 63法人



問16 特に強化したいと感じているものとその理由

(方式：自由記述方式 (有効回答数 = 27, 無回答 = 2) ※一部抜粋)

対象：問14-①選択法人

29法人 / 63法人

意見の多い順

- ▶ **地域交流・通いの場の提供 (地域交流スペース)**
 - ・ 通いの場・交流スペースの設置による地域づくりを強化したい。
 - ・ 孤立防止、見守り、地域コミュニティ再生の場として重視。
 - ・ 外部との交流で施設運営の透明性を確保し、地域に根ざした存在を目指す。
- ▶ **地域との連携・情報収集機能**
 - ・ 地域の困りごとを拾い上げる「情報収集機能」を強化したい。
 - ・ 困っている人が相談に行けない現状を踏まえ、地域全体での支援体制が必要。
 - ・ 災害時などを含む地域課題の把握・共有・連携の強化を重視。
- ▶ **相談・支援機能の強化**
 - ・ 高齢者相談窓口の充実や、介護予防を目的とした早期支援の強化。
 - ・ 包括支援センターと各施設が連携し、適切な支援を行うことが重要。
 - ・ 利用者が安心して暮らせる環境づくりを重視。
- ▶ **施設運営と地域における存在価値**
 - ・ 地域に「必要とされる施設」として選ばれるための関わりの深化。
 - ・ 施設規模やスペースの見直し、交流を重視した運営改善への意欲。

問17 米子市の介護サービスの整備状況についての自由意見

対象：全法人

(方式：自由記述方式 (有効回答数 = 27, 無回答 = 36) ※一部抜粋)

- ▶ **介護人材の確保・定着の問題** ※最も多い
 - ・人材不足と離職が深刻化している。
 - ・人材の他業種流出、養成課程の廃止、若者の県外流出など、供給基盤の縮小が進む。
 - ・行政と連携した広域的・継続的な人材確保・定着策（外国人材も含む）が必要。
- ▶ **介護報酬・経済的な問題**
 - ・物価人件費上昇に対し、報酬単価が低いため、経営が厳しく将来展望を持ってない。
 - ・民間事業者の経営体力不足、法人形態や規模による待遇格差が顕著。
 - ・報酬改定や運営補助・税制支援など制度的後押しの充実を求める。
- ▶ **サービス体制・地域構造**
 - ・訪問介護の減少や在宅サービス縮小が進み、地域でのサービス不足が懸念される。
 - ・デイサービスの過剰供給や利用者の取り合いが生じ、地域全体での適正配置が課題。
 - ・共生型・住民運営型サービスの充実など、地域資源を活かす必要がある。
- ▶ **ICT化・業務効率化・環境整備**
 - ・ICT導入や業務効率化の重要性は認識されているが、費用負担が大きく進まない。
 - ・既存施設を有効活用するために、改修支援策が求められる。
 - ・設備投資やシステム導入への補助などが引き続き必要。